

からいも フェスティバル

おおづ ⁱⁿ 2008 参加者募集!



からいも料理 コンテスト

第1回目からおこなっているコンテストです。からいもを使って夢あふれる作品を出品してみませんか。料理・菓子の2部門があります(両方に出品可)。フェスティバル当日、大テント内で開催します。

- ★応募方法
作品名・材料(5人分)・つくり方・工夫したポイントなどを記入して専用の申込用紙(町ホームページか、役場にあります)で応募してください。
- ★締め切り: 10月17日(金)

日時: **11月9日(日)** 午前10時~午後4時

場所: **本田技研工業(株)熊本製作所内
総合グラウンド・HSR九州・からいも畑**

からいも掘り大会もあるよ!
(当日受付)



絵手紙コンテスト

「からいもの思い出」など「からいも」にまつわるあなたのエピソードを込めた「絵手紙」を募集します。

- ★応募方法
はがきか、はがきの大きさの紙に絵と文章を描いて郵送、または事務局まで持って来てください。1人で何枚も応募できます。応募作品は、フェスティバル当日展示します。なお、応募作品は返却しませんのでご了承ください。
- ★締め切り: 10月17日(金)



フリーマーケット

- ★応募方法
はがきに住所・氏名・電話番号・希望区画数を記入して申し込んでください(個人、グループどちらも2区画まで可、先着順)。
- ★応募資格
営業目的でない一般の人
- ★出店料: 1区画(間口2.5m × 奥行き2m)1,000円
- ★区画数: 80区画
- ★締め切り: 10月17日(金)



使わなくなった日用品やおもちゃ、手づくり用品などなんでも結構です。ただし、動植物、食品全般、コピー商品などをご遠慮ください。

出店募集

会場内のテントに出店してみませんか。「こんなことをやっているけれどみんなに知ってほしい」と思っている町内の個人や団体・法人は出店してみませんか。テント使用料無料(販売目的の出店はご遠慮ください)。

- ★区画数: 4区画(テント2張分)
- ★締め切り: 10月17日(金)

ボランティア募集

からいもフェスティバルのボランティアを募集しています。18歳以上のイベントに興味のある人、やる気のある人を待っています!

●問い合わせ 役場子育て支援課 子育て支援係 ☎(293)3349



ふるさとを学ぼう!

大津町には、帰宅したときに保護者がいない子どもたちのために、放課後に児童を預かる学童保育があります。NPO法人「みんなのおうち」の運営する学童クラブは、今年の夏休みに、大津町の歴史を学習しました。大津町が参勤交代の通り道だったのは知っていますか? 子どもたちは熊本城から阿蘇の石までその道をたどり、自分たちの住む場所がどんな場所なのかを学びました。

大津小の村下先生に詳しく教えてもらいながら、上井手治いを散策しました



昔の人がこの水の流れ「上井手」を作りまじた。上井手が江戸時代にできたから、大津町は発展していったんぞよ。



地蔵祭りの起源になったお地蔵さまです。地蔵祭りは江戸時代から300年も続いているんだって!

自分の住んでいる地域の歴史を知ること、とても大切なこと。あんなすごい歴史があった、この場所にはこんな深い意味があったと発見することは、違った角度から自分の町を見ることとなります。そうすれば、もっと自分の町が好きになることでしょう。子どもたちが、大津町を大好きになって、誇りに思ってくれるとうれしいですね。まだ大津町をよく知らないお母さん、お父さんたちも、子どもと一緒に「新しい」大津町を探してみたらきっと楽しいですよ。

大津町まちづくり推進協議会 活動しています!

問い合わせ 役場商業観光課 ☎(293)3115

「上井手治い分科会」(以後分科会)は、2月にあけぼの団地から丹波橋(立石団地入口)まで町歴史教室講師の説明を



「大津町まちづくり推進協議会」(以後、協議会)を知っていますか? まちづくり団体を母体に個人や各種団体の皆さんの参加で、昨年10月に発足しました。町の振興総合計画に基づき、まちづくり交付金事業のソフト部門を担当する協議会です。現在20人の理事が4分科会(まちづくり交流センター分科会、上井手治い分科会、駅前広場分科会、中心市街地分科会)に分かれて「大津のまちづくり、生活空間づくり」について協議を進めています。今回は、「上井手治い分科会」の取り組みをお知らせします。



受けながら現地調査を行いました。昔の参勤交代道として知られている上井手治いの風景と治水事業でできた井手の成り立ち、目的を学習しました。時代の流れの中で、上井手の景観は大きく様変わりしたことを再確認しました。今後は地域の人と一緒に意見交換のできる場所作りや「大津町の歴史的シンボルとして、ゆっくり散策できる道づくり」の検証を進め、憩いの場の創造活動を進めます。



また、清掃活動の前に大菊土地改良区から「水循環型営農推進運動(水張り事業)」の説明があり、町や菊陽町などが取り組んでいる水張り事業が、熊本市の飲料水や近隣の田を潤す大切な役割を果たしていることなどを学び、参加した皆さんは水の大切さと地下水かん養の取り組みの必要性を再確認しました。



7月26日、地域の人に上井手に関心を持ってもらうこと「上井手の役割、水と環境について」の学習会を企画しました。当日は、鶴口橋から下流を水止めして、協議会関係者、小・中学生や地域住民など約30人の皆さんが清掃活動に汗を流しました。参加した小学生は、川底の魚やカニなどを見つけて歓声を上げていました。

詳しくは、事務局までお問い合わせください。

申し込み
問い合わせ

〒869-1292 (住所記入不要) 明日の観光大津を創る会事務局 (役場商業観光課内) ☎(293) 3115